

## 【テーマ趣意文の提出について】

エントリーを受け付けました。討論部門へのご参加、誠にありがとうございます。

さて、7月2日（日）に行われるテーマ設定会議では、各パートから提出して頂いたテーマ趣意文をもとに議論の相手を見つけます。必ず出席して頂くようお願いします。

### ☆テーマ趣意文とは☆

テーマ設定会議時に、貴ゼミについての情報を記入するものです。

従って、テーマ趣意文は討論相手を見つける為の重要な情報であると言えます。そのため、出来るだけ分かりやすく書いて下さい。

テーマもしくはサブテーマのどちらかを具体的に記入することで、他ゼミへ貴ゼミの研究テーマを一目で分かりやすくし、討論相手を探す際に分かりやすくなります。研究テーマの深化に対する、ゼミで今後の活動計画などを示すのも良いです。

### ☆提出について☆

提出期限：6月11日（日）23:59まで

提出方法：テーマ趣意文用紙を添付して [inner57touron@gmail.com](mailto:inner57touron@gmail.com) から送付された

“【参加申し込み受付完了】インナー大会実行委員会です。”というタイトルのメールに返信してください。その際、タイトルには大学名とパート名を、本文には、大学名、ゼミ名、パート名、代表者氏名をご記入ください。不備がある場合は再度提出して頂きますのでご注意ください。

### ☆「テーマ趣意文用紙」の記入について☆

大学・ゼミ名、パート名、部門番号、部門名、テーマ、サブテーマ、趣意文（できるだけ詳しく）を記入し、提出していただきます。部門番号、部門名についてはホームページ上の一覧よりご確認ください。（6月21日（水）までに公開いたします。）記入していただいたものは、テーマ設定会議当日に配布します「趣意文冊子」に掲載します。また、ホームページ <http://inner-kanto.com/> にも掲載します。

次ページに、テーマ趣意文の見本を載せています。

注目・注意して欲しい点を赤文字、実際の記入例を青色の文字にしました。

書類記入時ならびに記入後の確認時にご活用ください。

※こちらの用紙（記入例）を提出は提出する必要はありません!!

## テーマ趣意文（例）

※「テーマ趣意文（例）」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。 部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

[東京経済](#) 大学 [東経太郎](#) ゼミ [東経太郎 A](#) パート

部門番号

4

部門名

[経済学](#)

※部門番号はホームページ上の [部門番号一覧](#) からご確認ください。

テーマ [消費税増について](#)

サブテーマ [他の税金増ではダメなのか](#)

趣意文

現在、我が国では消費税の増について話題になっている。そのため、私達のグループでは消費税の増税について研究している。

具体的には消費税増による国民への影響、なぜ消費税増税なのか、ほかの税では賄えないのか、などである~~~~~